

SN50クラス詳細レギュレーション

車種区分	補正枠	車種別ベース枠	補正枠	車種区分はシーズン中に主催判断にて、変更の可能性があります。	<ヤマハ車両型式について> ヤマハ3バルブ搭載(LV1) VINO SA26J~SA39J JOG SA36J~SA57J ホンダ2バルブ搭載(LV2) VINO AY02~ JOG AY01~
	特別 均衡用0	<2st> (5.0ps~) <4st> 2バルブ以上 水冷エンジン 搭載車 (ヤマハ3 バルブ、ホ ンダ4バル ブ)	<2st> (4.9psまで) <4st> 空冷エンジ ン搭載車 2バルブ水 冷エンジン 搭載車		

区分	内訳	LV0	LV1	LV2	LV3	備考	補足	変更理由
①	消耗交換部品系 ブレーキパッド ブレーキシュー プラグ&キャップ タイヤ※1	△	○	○	○	※1 △印は、ヤマハ製水冷エンジン車 両に関してリアタイヤサイズ上限を 90/90-10とする。	※ オーバーサイズタイヤ装着の為の セルモーター取外し及び、接触部の ケース小加工は可、但し強度に影 響がない事	ヤマハ製水冷エンジン搭載車両の 優位性を調整、しかしながら、全レ ベルでの適用はバランスを考慮して 行わない
②	油脂類 エンジンオイル ブレーキオイル ギアオイル フォークオイル 各種グリス	○	○	○	○			
③	電子部品系 CDI サブコン インジェクションコントローラー	×	×	×	○	キャブ車のインナーパーツ 交換は○印で可		
④	足回り系1 リアサス	○	○	○	○			
⑤	足回り系2 フロント足回り一式※2	○	○	○	○	※2 ボルトオン又は小加工で装着可能 な他車種の純正部品流用可。それ に準じる同等の社外品(純正補修 部品)への交換も可	※ フロント周形式とは、ステム、 フォーク、ホイール、シャフト、ブレ ーキASSYと周囲のカラー、ベアリン グ、ボルト等を指す。ハンドルは含 まれない。 コンビブレーキのセパレート化を認 める	車両格差を補正し、安全面を考慮し て必要と判断、また変更部品を純正 又はその同等品とすることでコスト も考慮、小加工の定義は「溶接や旋 盤、プレスでの機械加工を伴わな い」とし強度面が落ちる加工も不 可。

※区分⑥~⑨は、ご自身の<車両/体重/その他条件>に合わせた内訳(LV0~3)より、どれか1つ選択ください。

⑥	駆動系0 Wローラー(社外可)	△	×	×	×	△印は、純正同等(形状、外径)の 社外品利用は認めるが重量変更は 認めない	ランプカバーの加工及び取り外しを 認めない	よりレギュレーション縛りを的確に機 能させるためローラー形状により変 速をコントロールできる要素を撤廃
⑦	駆動系1 Wローラー(社外可) ワッシャ(社外可)	×	○	×	×		ランプカバー加工及び取り外し可	
⑧	駆動系2 Wローラー(社外可) ワッシャ(社外可) プーリー&ランププレート ボス(社外可) Vベルト クラッチスプリング センタースプリング トルクカム※2 ドリブ	×	×	○	×	(社外可)以外は純正流用 のみ認める ※2 スズキ車のみ社外可		スズキに流用できる純正トルクカム の存在がないため社外可とした
⑨	駆動系3 Wローラー(社外可) ワッシャ(社外可) プーリー&ランププレート(社外可) ボス(社外可) Vベルト(社外可) フェイス(社外可) クラッチスプリング(社外可) センタースプリング(社外可) トルクカム(社外可) ドリブ(社外可) クラッチシュー(社外可) ドライブギア(社外可)	×	×	×	○			

<ハンデルール>

※基本装備体重55~70kgに設定

- ・装備体重70kg以上なら、内訳1ランクのレベルUPを認める
- ・装備体重80kg以上なら、内訳2ランクのレベルUPを認める
- ・装備体重55kg以下なら、内訳1ランクのレベルDOWN実施

※装備体重に関して、事前計測の体重計誤差等の調整の為、レース当日、自身の設定体重に満たなかった場合は救済措置として、1.5kgまでのウエイトを積んでレース出場することを認める

積み方、積載物については、落下や飛散の影響を考慮して、レース前に主催側に確認してもらった了承を取ること

※レギュレーションに関しては、シーズン中に主催判断にて、変更の可能性があります

<ご自身に適用されるレギュレーションの確認方法>

① 最下段の車種区分よりご自身の出場車両を選択

② 装備体重を測定します(レースに出場する時の装備フルセットを身に付けて測定ください)

※装備体重が70kg以上の場合、又は55kg以下の場合、適用レギュレーションが変わりますので、各UP/DOWN条件に従い変更ください

※装備体重測定に関して、ご自身で計測される重量はあくまで参考値であり、正式には近畿SPL所有の体重計にて必ず測定ください

SN50クラス ＜出場レベル決めフローチャート＞

適用例 ①

車両	レッツ4 (4st)	LV2 (2バルブ空冷エンジン)
装備体重	72kg	1UP
適用レベル	LV3	特例均衡用1

適用例 ②

車両	JOG (4st)	LV1 (3バルブ水冷エンジン)
装備体重	52kg	1DOWN
適用レベル	LV0	特例均衡用0

適用例 ③

車両	ライブディオ (2st)	LV1 (5.0PS以上エンジン)
装備体重	87kg	2UP
適用レベル	LV3	特例均衡用1

適用例 ④

車両	Vino (4st)	LV1 (ヤマハ3バルブエンジン)
装備体重	65kg	
適用レベル	LV1	

適用例 ⑤

車両	DIO-Z4	LV1 (ホンダ4バルブエンジン)
装備体重	65kg	
適用レベル	LV1	

適用例 ⑥

車両	Vino (4st)	LV2 (2バルブ水冷エンジン)
装備体重	65kg	AY02～
適用レベル	LV2	

